

最優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
佳作
佳作
佳作
佳作
佳作

これからも 青春しよう よろしくね
病む友へ 励ます動画 メッセージ
巣立ちした 部屋にも春の 陽を入れる
抱きしめて ただ抱きしめて 癒やす傷
まっすぐに 走れと父は 油さす
夢少し ふところにあり 語り合う
おめでとう 孫の手紙の 逆さ文字
ラインにて 結ばれている 三世代
見上げれば 離れていても 同じ空

マカロニア
奥村 勝志
安藤 美佐子
山路 良枝
松波 壽子
前田 ヒデ子
四方田 米子
竹井 貞夫
久世 希美

待ちわびて 待ちわびて君 夏休み
夏休み モーパッサン読む 十五歳
右向けば 大事な人が 笑ってる
大好きな 友が空へと 旅立った
もう君は 妻と子の者 ひとり鍋
父母から生まれ 帰るのも 父母のもと
良い医者と 出会い百迄 生きれそう
最期には 言ってみせるぞ ありがとう
おほほより アハハが似合う お母さん
足並が 揃いましたね お父さん
この平和 大切にしてい 暮らそうか
物価高 家族の智恵で のりきろう
憲法は 妻が制定 執行す
妻病めば 我おろおろと するばかり
ご飯だよ はい、わかったよ スマホみて
元気かな 何度もスマホ チェックする
酒蒸しを 念仏唱え 作る母
親ガチャ子ガチャ ガチャガチャガチャと 語らない
歳を重ね あうんの呼吸 五十年
核家族 絆な深める イベントを
エネルギー くれるあなたに 増す意欲
生き方は 違っていても 凝らぬ肩
元気かな 海外赴任の 次男坊
リモート画面 物言わぬ顔 妻の顔
父母ありて 唯一無二の 弟よ
ピース請う 甥とスマホに 収まれり

縹 瑠璃
縹 瑠璃
きっさこ
きっさこ
砂里
砂里
多賀二郎
多賀二郎
ムギ
ムギ
勇
勇
副松 勲
副松 勲
はっぴちゃん
はっぴちゃん
阿部 朝子
阿部 朝子
島田 總子
島田 總子
山口 和子
山口 和子
竹井 美喜子
船戸 康弘
船戸 康弘
松田 真希

遠花火 君と眺めし 桃巖寺
上り坂 杖によりそう おさげ髪
遠く来て 旅楽しまず 土産買う
遠い孫 子守りができる IT化
終りなき この戦いに なに祈る
ゆれうごく 心と大地に やすらぎを
気づいたよ 理由がないと 会うために
伝えたい 今だからこそ 本当は
辛い時 ふと浮ぶのは あなたの笑み
おかえりと 母の一声 優しかな
画面越し はしゃぐ祖父母に 笑顔咲く
「久し振り」 話も顔にも 花が咲く
休日に みんなで菓子パ 楽しけり
will カレへ 夏祭りまでに 出会おうね
たまにくる 空白多い 母のライン
つかれてる 母の寝顔に ほほえんだ
妹よ なんで最近 冷たいの
お父さん やせよう本気で 心配です
父宛てに 贈る花束 恩返し
鏡越し 前髪直さず あなた見る
家に着き どあを開けたら 待っている
何よりも 家族の笑顔 うれしかな
君の声 私にいつも 夢くれる
桜まう 新たな出会い 新たな友
新生活 弁当作る 母感謝
帰り道 共通言語で 笑いあう
いまカレへ 今度はスタバ おごってね
友達へ いつもありがと 大好きです
六時半 川沿いの道行く 兄の横
いただきます 食卓かこむ 日曜日
いつまでも 私の傍で 笑ってて
ありがとう いつも言えない この言葉
会ってから 少し話すと もう七時
家着いて 玄関開けると 良い匂い
母の飯 早起きした分 愛情こもる
父の飯 おにぎりにぎにぎ 定番だ

松田 真希
松波 壽子
平野 時子
平野 時子
水野 美智子
水野 美智子
東島 佳帆
東島 佳帆
川原 花音
川原 花音
柴田 光
柴田 光
長谷川 優月
長谷川 優月
佐藤 柚
坂井 雅
鈴木 野乃
鈴木 野乃
渡邊 歩
渡邊 歩
高宮 暖
吉安 苑
吉安 苑
高橋 明日香
高橋 明日香
前田 漣
篠岡 咲奈
篠岡 咲奈
東川 佳奈
東川 佳奈
中村 友里愛
中村 友里愛
丹羽 瑠奈
丹羽 瑠奈
横井 のあ
横井 のあ

お母さん エアコンけすよ けし忘れ
画面見て 共に叫ぼう 「かつこいい」
家族には 生きてるだけで ありがたい
両親へ 死ぬまでずっと 愛してる
暑い日に 母が渡した 麦わら帽子
えさ持つと すぐに寄り出す 犬かわいい
親友と 目はあわないが いつもそば
早朝の のりたまおにぎり 母寝てる
駅までを 自転車こぎ 父と行く
おいしそう 階段昇る おなかなる
七年間 女手一つ ありがとう
空の上 また会う日まで 見ていてね
なつかない それでも私の 心の支え
朝起きて いつもの光景 朝ごはん
大声で みんなを照らす その笑顔
父母と 過ごせる時間も 幾らかな
頑張れた 隣に君が いるだけで
新学期 心の穴に 今気づく
初めての 高校友達 宝物
前までは 兄弟喧嘩 してたよね
コロナ禍で 家族の成長 底知れず
入試では 家族声援 効き目あり
伝えたい 心の中で 恩返し
毎日の 見えない支援 ありがとう
干してある 洗濯物に 天邪鬼
太陽に 似た笑い声 となりから
黄金色 繋ぐ手と手に 伝うぬくもり
線香の かげ漂いし 伯父の顔
親友の 笑顔はまるで 太陽だ
リビングで 過ごす時間が すごく好き
離れても 忘れられない 友の顔
昼休み 愛があふれる お弁当
フタ開けて 母からの愛 あふれだす
宝物 友の笑顔と 話し声
君のそば 自然と笑顔 増えてくる
弁当の 赤い梅干し 母の愛

木下 栞
木下 栞
藤田 莉緒
藤田 莉緒
福井 愛七
福井 愛七
志田 莉子
志田 莉子
山田 くるみ
山田 くるみ
森本 結衣
武田 知代
武田 知代
浅岡 心春
浅岡 心春
毛地下磁麻湯毛
菅井 菜帆
菅井 菜帆
井谷 心咲
井谷 心咲
岩田 芹奈
岩田 芹奈
堀内 香
堀内 香
知念 くるみ
知念 くるみ
江崎 琴音
江崎 琴音
花
花
荒金 理子
荒金 理子
北村 緋理
北村 緋理
こぶたのママ
川瀬 香央奈

青い空 今亡き祖母の 好きな色
祖父語る 祖母の時計に 感涙す
友人と 遊ぶ公園 オーケストラ
夢の中 思い溢れて 目覚めない
ありがとう このひとことが 言えないの
ありがとう 感謝で繋ぐ 絆の和
日常よ 永遠に続いて これからも
お父さん タクシーにして すみません
これからも ずっとよろしく お母さん
ぬくぬくと こたつでみかん with 家族
わくわくの 家族旅行に いきましょう
友達と 過ごす時間は 思い出だ
少しでも 会うと幸せ my family
大切な 人への思い ありがとう
友を呼ぶ 私の声で 振り返る
弟の 初のおつかい 不安生む
陽を眺め 笑いあった 帰り道
毎日の 暮らし色どる 母の味
つらいとき 助けてくれて ありがとう
ありがとう 毎日家事を してくれて
9年目 意思疎通なら ロパクで
犬猿も 影ではいつも 満足感
好きなんだ 告白された テレビ越し
行動が イケメンすぎて 惚れてまう
入学式 あなたと出会えた 奇跡の日
ありがとう なかなか言えない 感謝の意
お母さん 影で支える ヒーローだ
青春を 見つけてくれて ありがとう
友人と ともに過ごす日々 幸せだ
母さんの 「お帰り」求め 家路つく
旧友と ボール取り合う 申の刻
百余人分 茶殻埋めにき 濃紫陽花
七夕祭 百余の願い ひらひらと
卒寿の恩師 招き中学 クラス会
旧校舎へ 恩師を招き 模擬授業
亡き父母の 思い出めくる セピア色

川瀬 香央奈
久志本 小暖
久志本 小暖
石田 莉穂
石田 莉穂
柚
柚
山門 千夏
山門 千夏
安島 羽那
安島 羽那
近藤 楓華
近藤 楓華
山浦 菜月
伊藤 玲海
伊藤 玲海
藤井 寧音
中川 桃来
抹茶
抹茶
青根 蛍
青根 蛍
武村 美海
武村 美海
マカロニア
田村
田村
高崎 沙耶
高崎 沙耶
山中 さつき
山中 さつき
小松 とみゑ
小松 とみゑ
奥村 勝志
笹川 英夫
笹川 英夫

天国へ LINE届いて 父頼る
忘れても 母は母だよ その笑顔
指切りの 愛と紡いだ 共白髪
ちゃんとしろ 親父の口癖 今ひびく
平手打 親父の辛さ 今しみる
ラインにて 維持されている 家族の和
故郷の母 会えない日々の 無事祈る
共白髪 二人で暮らす ありがたさ
親想う 子思う夏の 夕間暮れ
母想う カンカン照りも 雨降りも
ひとり見る 逝きて十年 夫の椅子
さだまさしの 「案山子」のような おにいちゃん
助け船 友の期待を 受けて立つ
会えるなら 何度も拝む 千の風
幸せは 子孫へ繋ぐ 愛がある
優しさの 連鎖うれしい 家族の輪
好きな人 恋こがれても 片思い
子を思う 父の偉大さ ただ感謝
母忍び 夢に現れ 涙する
親おmoi 介護に疲れ 日々なみだ
幼なき日 母への想い 忘れまじ
君のため 共に歩んで 早や七十
ランドセル 赤に決めた と 父の声
色褪せぬ 心の写真 エイジレス
退院と 云われてあおぐ 青い空
まだ若い 云って聞かせる 八十路坂
家ん中 タクトふる父 皆そっぽ
誇らしげ 友の菜園 畝一つ
お父さん 後ろめたさを 折詰に
駅前の 花屋買い占め ベルを押す
くしゃくしゃの 顔で笑って いる百寿
マンボチャチャ 家族はみんな ダンス好き
孫と風呂 濡れたおでこの 父親似
駅ピアノ 妻に習って 弾けました
幸せの レシピに夢を 一つ添え
青春を 夢中にさせた 人を見る

近藤 知枝子
近藤 知枝子
安藤 美佐子
永井 孝昌
永井 孝昌
竹井 貞夫
秋月娘
秋月娘
松浦 美津江
松浦 美津江
加藤 美穂
加藤 美穂
鏡味 しょう子
鏡味 しょう子
加藤 瞳子
加藤 瞳子
伊藤 由憲
伊藤 由憲
伊藤 由紀子
伊藤 由紀子
伊藤 賢二
伊藤 賢二
杉田 三江子
杉田 三江子
松下 道世
松下 道世
下田 恭司
下田 恭司
小原 庄助
小原 庄助
田中 五十鈴
田中 五十鈴
小野 薫
小野 薫
宇津野 甫子
宇津野 甫子

よく笑う 可愛い嫁が 仲間入り
自分には ないものがある 無二の友
海外へ ひ孫一家の 無事祈る
久しぶり 検査を受けて やっと合う
愚かなる 国の目には 涙なし
延命を 望まぬ母へ 子守唄
帰省前 未来のために PCR
無呼吸の 夫あわてて 呼び戻す
先に逝く 娘はずっと 15歳
安堵する 隣の夫 高いびき
子のままで 15の娘 先に逝く
肩ならべ 親子歩幅は 違えども
駆け抜けて 母を追い越す スニーカー
ありがとう 君たちいないと 始まらない
コロナ禍に 別れも言えず 逝きし友
幼子の 海水浴や 涙声
文教区 愛燦燦と ある未来
縁日の クレープデビュー 孫とする
命いっぱい 生きて平和の 灯を守る
気に入らぬ 話柳は 風にして
家族ごと 墓参黙食 ウィズコロナ
大いびき 聞こえ安心 無事を知る
またなって いつもの笑顔 明日も会う
遠くから 響く足音 我が息子
増えてきた 老化ボケと 物価高
年取って 家に籠れば 呆け速い
熟成が どんどん進む 古女房
俺残し 大事な友は さようなら
初孫は 死産声なく 仏顔
プロ並の 西瓜持ち来る 友がいる
他愛ない 会話楽しむ 仲間あり
画面越し 幼児に戻る 父母に会う
スマホより 手帳喜ぶ 頑固脳
三年も 揃った墓参 縁がない
赤紙の 当たった不運 無かりせば
二人して 一人前と 支え合う

佐藤 雅江
佐藤 雅江
紙音
市来 三枝子
市来 三枝子
山路 良枝
渥美 絢太
河村 裕司
河村 裕司
河村 久美恵
河村 久美恵
赤木 修文
赤木 修文
大矢 拓希
三浦 耕二
三浦 耕二
平松 由美江
平松 由美江
時任 敏子
時任 敏子
小山 敬史
小山 敬史
表山 新悟
表山 新悟
早川 信美
早川 信美
戸濶 武
戸濶 武
小山 良實
小山 良實
岩田 幸子
岩田 幸子
小山 充子
小山 充子
内田 拈泰
内田 拈泰

再会は 冬の終着 駅がいい
孫五才 目に浮かぶ パパの五才時
七十億 ひしめき合って 平和乞う
海中の 魚に国境 ない暮し
本人が 話し出すまで そっと待つ
だまされる 振りが上手な お婆ちゃん
気まぐれな 夫やさしく 憎めない
積み木積み 崩して積んで 育った子
かみさんが 支えてくれた 半世紀
親倒れ 檀家のために 寺継ぐ子
貴方への 想いを詰めた 玉手箱
まず感謝 セミに負けずと 動く母
学ぶこと 教えてくれた 孫も十
友に会う 手にする白い ライラック
母の手は 私におやつ 魔法の手
もの忘れ 年か痴呆か 気になる父
スパイダーの 手下か幼は 宙登る
また見てる 拡大したり しゃべったり
居るだけで 心落ち着く パートナー
お互いの 愚痴も笑いに 変える友
悲しかな いつもの小言も あと幾年
「ごめん塾」 日に日に近づく 別れ際
追伸に 母へ感謝の 「ありがとう」
知るほどに 厳しく温い 友がいる
時越えて やがて夢を どんと積む
出合い人 我一期の きせきかな
ガラス越し 手を振る母の 片えくぼ
亡き父母へ ご無沙汰ごめん 曼珠沙華
「好き！」とだけ 「ばあば可愛い？」 と聞いたら
孫の顔 一瞬でわかる 嬉しさが
携帯の 声の響きで 母を知る
携帯の 声のひびきで 母想う
亡き母の 浴衣私に 寸足らず
めい口調 市バス運転 客和む

川雀
川雀
朝日 歳子
朝日 歳子
木村 行吉
木村 行吉
成瀬 雅子
成瀬 雅子
正樹
正樹
四方田 米子
八木 香澄
幅 茂
幅 茂
夢坊主
夢坊主
サルババ
サルババ
田川 マユミ
田川 マユミ
雷霧
雷霧
村上 ひろみ
村上 ひろみ
前田 ヒデ子
優人
岡部 倫子
岡部 倫子
大川 章江
大川 章江
玉田 久美子
玉田 久美子
滝 良恵
滝 良恵